



—— 主な内容 ——

- P2 令和8年度事業 ピックアップ
- P9 常任委員会報告
- P12 市政を問う「一般質問」
- P19 議会のうごき

令和8年度 一般会計当初予算 **309億8,736万円**

令和8年度事業 **ピックアップ**

子どもの遊び・学び場運営費【新規】

740万円

【事業目的】

本市における子育て環境を充実させ、本市への移住・定住を促進するため、既存施設を活用した子どもの遊び・学び場の運営を行う。

【事業概要】

- 事業主体 雲仙市
- 名称 雲仙市子どもの遊び・学び場いこいこ
- 位置 雲仙市瑞穂町西郷辛621番地7
- 構成施設 すくすくスペース、動の空間、静の空間、図書スペース、交流スペース、フリースペース、ものづくりスペース、研修室、和室、授乳室、救護室、事務室 など



すくすくスペース



動の空間



静の空間

乳児等通園支援事業【新規】

918万円

【事業目的】

全ての子どもの育ちを応援し、保護者の就労要件を問わず通園機会を提供することで、集団生活を通じた子どもの成長を促すとともに、専門的な支援により保護者の孤立や不安を解消し、子育て家庭への支援を図る。

【事業概要】

- 対象児童 保育所、認定こども園等に通園していない0歳6カ月から3歳未満の子ども
- 実施施設 保育所、認定こども園（市が認可し、特定した施設）
- 業務内容 保育所等に通園していない対象児童を、保護者の就労要件を問わず月一定時間まで実施施設で受け入れる。



物価高騰対策緊急経営安定化事業【新規】 4,463万円

【事業目的】

物価高騰や金利上昇、賃金上昇等により市内事業者が厳しい経営環境にあることから、経営安定化を支援するため、市内事業者の資金繰り等のための新たな借入に係る利子補給を行う。

【事業概要】

- 対象者 ①雲仙市内に事業所を有する商工業者
- ②県が金融機関・信用保証協会の協力を得て設ける制度融資のうち、下記の3つの制度融資を令和8年度（令和8年4月1日～令和9年3月31日）に利用する市内事業者
 - 経営安定資金保証（貸付利率 2.25%以内、貸付限度額8,000万円）
 - 経営力強化保証（貸付利率 1.30%、貸付限度額5,000万円）
 - 地域産業支援資金保証（貸付利率 2.10%、貸付限度額5,000万円）
- 補助内容
 - ・上記の制度資金に係る利子を3年間（36カ月）補助
 - ・1事業者当たりの補助上限額 20万円/年 × 3年間（最大60万円）

物価高騰対策中小企業設備投資等支援事業【新規】 3,910万円

【事業目的】

物価高騰や金利上昇、賃金上昇等により市内事業者が厳しい経営環境にあることから、市内事業者の生産性向上・省力化・業務効率化のための新たな機械設備等への投資を支援する。また、市内事業者の従業員の資格取得を支援し、事業者による従業員の賃上げを図る。

【事業概要】

- 対象者 雲仙市内に事業所を有する商工業者
- 内容
 - ①新たな機械設備等への支援
 - 新たな機械設備等への投資
 - 補助率 1/2 補助上限額50万円、下限額25万円
 - デジタル技術・最新技術等を活用した新たな機械設備等への投資
 - 補助率 1/2 補助上限額100万円、下限額50万円
 - 常時50人以上の従業員を雇用する事業者等の新たな機械設備等への投資
 - 補助率 1/5 補助上限額500万円、下限額100万円
 - ②従業員の資格取得支援
 - 補助率 1/2 補助上限額30万円

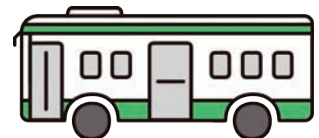
物価高騰対策バス整備費支援事業【新規】 312万円

【事業目的】

物価高騰や金利上昇、賃金上昇等により市内事業者が厳しい経営環境にあることから、事業継続に必要なバスの維持・整備費用を支援する。

【事業概要】

- 対象者 雲仙市内に事業所を有する商工業者
- 対象車両 11人乗り以上のバス（マイクロバス、大型・中型・小型バス）
- 支援金 1台当たり6万円、1事業者当たりの上限額12万円（2台分）
- ※貸し切りバス・路線バス・タクシー・運転代行業者等は長崎県による重点支援地方交付金を活用した公共交通事業継続緊急支援事業の支援対象であり、本事業の対象外となる。



宿泊税導入支援事業【新規】

1,079万円

【事業目的】

令和9年度からの宿泊税導入に向けて、宿泊税の内容や手続きに関する周知を行うとともに、宿泊税の徴収・管理に必要なレジシステム等の構築・改修に係る経費を支援し、宿泊事業者の負担を軽減することで、宿泊税の円滑な導入を図る。

【事業概要】

○PRツール作成

種類：ポスター（300部）、チラシ（4,000部）、卓上ポップ（200部）

○レジ等システム補助

補助率：1/2 補助上限額：50万円

補助対象経費：宿泊税導入に伴って発生する既存のレジシステムの改修または新たなレジシステムの構築ならびにハードウェアおよびソフトウェアの購入に係る経費（消費税および地方消費税を含まない）。



令和7年度 一般会計補正予算(第10号)の主な事業

農業資材等物価高騰対策緊急支援事業【新規】 9,172万円

【事業目的】

長期にわたる物価高騰により、農業経営の継続が厳しい状況であることから、農畜産物の生産販売における生産経費の価格高騰分の一部を支援し、農業経営の継続を図る。

【事業概要】

○事業主体 市内の販売農家

○事業内容 農業者に対して生産経費（肥料、農薬、生産資材、動力光熱費）の価格上昇分の一部を支援 ※ただし農業燃油価格対策支援事業該当者は重油代を除く

○補助対象 令和7年税務申告書に計上された生産経費

○補助額 生産経費価格上昇分の1/2以内

○補助限度額 1経営体当たりの上限額 50万円

家畜飼料高騰特別対策事業【新規】

2,821万円

【事業目的】

物価高騰や燃油高騰による輸送費等の増により、生産コストが増大し、畜産経営に大きな影響を及ぼしているため、配合飼料等の購入数量に対し助成を行うことにより畜産の安定的発展を図る。



【事業概要】

○事業主体 市内の畜産農家

○補助交付条件 配合飼料価格安定基金制度へ加入または加入見込み

○補助対象 令和7年4月1日～令和8年3月31日までに購入した配合飼料実績数量

○補助単価 配合飼料等1t当たり400円以内

○補助限度額 300万円以内

漁業燃油価格対策支援事業【新規】

2,030万円

【事業目的】

燃油価格の高騰による漁業経費の増加で漁業経営がさらに厳しくなっているため、漁業者の漁業用燃油購入費の一部を支援することで経営の安定を図る。

【事業概要】

- 対象期間 令和7年4月1日～令和8年3月31日
(前期：4月～9月、後期：10月～3月)
- 補助交付条件 漁業経営セーフティネット構築事業に加入していること
- 補助対象 漁業用として使用するA重油等の購入代金
- 補助単価 対象燃油1ℓ当たり10円以内
- 補助限度額 前期、後期それぞれ100万円以内



議案第2号 雲仙市宿泊税条例の制定

【制定趣旨】

観光需要の回復に伴い多様化する観光行政課題に対応し、持続可能な観光地づくりを推進するため、地方税法（昭和25年法律第226号）第5条第7項の規定に基づき、観光振興施策に要する費用に充てる独自の財源として、法定外目的税である「宿泊税」を新設する。

宿泊者1人1泊につき、宿泊料金の区分に応じ、下表の税率を適用する。

宿泊料金（1人1泊当たり）	税額
5,000円未満	100円
5,000円以上	350円

議案第13号 雲仙市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

【制定趣旨】

子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律が公布されたことに伴い、国民健康保険税の3つの賦課項目である「医療分」、「後期高齢者支援金等分」、「介護納付金分」に加え、「子ども・子育て支援納付金分」に関する項目を加える。

〈国民健康保険税率（比較）〉

これまで（令和7年度）

	医療分	後期支援分	介護分	子ども・子育て分	合計
所得割	8.9%	3.1%	2.6%	—	14.6%
均等割	28,700円	11,000円	11,000円	—	50,700円
平等割	27,800円	9,600円	7,600円	—	45,000円

これから（令和8年度）

	医療分	後期支援分	介護分	子ども・子育て分	合計
所得割	8.9%	3.1%	2.6%	0.28%	14.88%
均等割	28,700円	11,000円	11,000円	1,200円	51,900円
18歳以上均等割加算	—	—	—	100円	100円
平等割	27,800円	9,600円	7,600円	900円	45,900円

討論

令和8年第1回定例会では、7つの議案に対して討論がありました。

議案第9号	雲仙市特別職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について
反対 上田 美代子 議員	市長、副市長、教育長、市議会議員の期末手当の引き上げである。ふるさと納税指定取り消しで市民の信頼は失墜しており、理解は得られない。
賛成 平野 利和 議員	国家公務員の給与改定に基づくものであり、物価高騰に立ち向かうためには、官民を挙げた適切な賃上げと経済循環が必要である。
議案第13号	雲仙市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について
反対 上田 美代子 議員	国保税に、税でも保険料でもない「子ども・子育て支援金」を上乗せするもの。子育て支援は国庫負担で対応すべき。
賛成 山本 松一 議員	急速に進む少子化に歯止めをかけるため、医療保険制度を通じて、少子化対策に必要な財源を社会全体で広く公平に負担する仕組みである。
議案第16号	雲仙市公共下水道条例等の一部を改正する条例について
反対 矢崎 勝己 議員	下水道使用料を値上げするための条例改正が主で、中東情勢が懸念される中、現状では下水道料金の値上げをすべき時期ではない。
賛成 松尾 文昭 議員	低い経費回収率を改善し、一般会計への依存を抑える必要がある。将来にわたり住民サービスを堅持するための適切な値上げである。
議案第25号	令和8年度雲仙市一般会計予算案について
反対 矢崎 勝己 議員	高齢者に対する補聴器への補助がない。マイナンバーカード普及の予算措置がされている。農地保全事業の予算措置が低い。
賛成 廣瀬 猛男 議員	令和8年度予算案が約310億円計上されており、限られた財源の中で生まれ、本予算案は令和8年度に重要な予算である。
議案第26号	令和8年度雲仙市国民健康保険特別会計予算案について
反対 上田 美代子 議員	多くの市民が国保税の負担に苦しんでいる。市民の負担を軽減するために、財政調整基金からの大きな繰り入れが必要。
賛成 深堀 善彰 議員	特定健診や医療費適正化への積極的な取り組みに加え、次世代支援も予算化された。地域住民の健康と制度の安定を守る適切な編成である。
議案第27号	令和8年度雲仙市後期高齢者医療特別会計予算案について
反対 上田 美代子 議員	後期高齢者医療制度は、制度設計により保険料の引き上げが続いている。「子ども・子育て支援金」の上乗せは目的から逸脱するもの。
賛成 下楠 康司 議員	後期高齢者に特別の負担増を強いてはいない。現役世代も同程度、それ以上負担をしている。子ども子育て支援金は、上乗せには当たらない。
議案第32号	令和8年度雲仙市下水道事業会計予算案について
反対 矢崎 勝己 議員	下水道事業会計予算も議案第16号と同様に値上げした分を予算化したものである。
賛成 松尾 文昭 議員	経営基盤強化に向け、令和8年10月から段階的な値上げを行うものである。負担軽減に配慮しつつ自主財源を確保する予算となっている。

令和 8 年第 1 回雲仙市議会定例会 議決結果

議案番号	事 件 名	議決結果
議案 第 1 号	専決処分した事件の承認について（令和7年度雲仙市一般会計補正予算（第9号））	承 認
議案 第 2 号	雲仙市宿泊税条例の制定について	原案可決
議案 第 3 号	雲仙市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について	原案可決
議案 第 4 号	雲仙市子どもの遊び・学び場の設置及び管理に関する条例の制定について	原案可決
議案 第 5 号	雲仙市南串山いこいの広場の設置及び管理に関する条例の制定について	原案可決
議案 第 6 号	雲仙市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第 7 号	雲仙市社会体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第 8 号	雲仙市伝統的建造物群保存地区保存条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第 9 号	雲仙市特別職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第 10 号	雲仙市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第 11 号	雲仙市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第 12 号	雲仙市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第 13 号	雲仙市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第 14 号	雲仙市手数料条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第 15 号	雲仙市火入れに関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第 16 号	雲仙市公共下水道条例等の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第 17 号	雲仙市水道事業給水条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第 18 号	雲仙市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案 第 19 号	令和7年度雲仙市一般会計補正予算（第10号）案について	原案可決
議案 第 20 号	令和7年度雲仙市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）案について	原案可決
議案 第 21 号	令和7年度雲仙市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）案について	原案可決
議案 第 22 号	令和7年度雲仙市企業誘致用地整備事業特別会計補正予算（第2号）案について	原案可決
議案 第 23 号	令和7年度雲仙市水道事業会計補正予算（第3号）案について	原案可決
議案 第 24 号	令和7年度雲仙市下水道事業会計補正予算（第3号）案について	原案可決
議案 第 25 号	令和8年度雲仙市一般会計予算案について	原案可決
議案 第 26 号	令和8年度雲仙市国民健康保険特別会計予算案について	原案可決

議案番号	事 件 名	議決結果
議案 第 27 号	令和 8 年度雲仙市後期高齢者医療特別会計予算案について	原案可決
議案 第 28 号	令和 8 年度雲仙市国民宿舎事業特別会計予算案について	原案可決
議案 第 29 号	令和 8 年度雲仙市温泉浴場事業特別会計予算案について	原案可決
議案 第 30 号	令和 8 年度雲仙市企業誘致用地整備事業特別会計予算案について	原案可決
議案 第 31 号	令和 8 年度雲仙市水道事業会計予算案について	原案可決
議案 第 32 号	令和 8 年度雲仙市下水道事業会計予算案について	原案可決
議案 第 33 号	市有財産の処分について	原案可決
議案 第 34 号	守山高部辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定について	原案可決
議案 第 35 号	雲仙市過疎地域持続的発展計画の策定について	原案可決
議案 第 36 号	教育長の任命について	原案可決
議案 第 37 号	雲仙市特別職の職員の給与の特例に関する条例の制定について	原案可決
議案 第 38 号	令和 7 年度雲仙市一般会計補正予算（第 11 号）案について	原案可決
議案 第 39 号	令和 8 年度雲仙市一般会計補正予算（第 1 号）案について	原案可決
報告 第 1 号	専決処分した事件の報告について（損害賠償の額の決定及び和解）	—
諮問 第 1 号	人権擁護委員候補者の推薦について	同 意
諮問 第 2 号	人権擁護委員候補者の推薦について	同 意
発議 第 1 号	雲仙市議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決

賛 否 表

※本会議において否決および賛否が 分かれた議案について掲載して います。	議席番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
	結 果	表 決 数	林田 武志	町田 康輔	柿田 耕平	下楠園 康司	廣瀬 猛男	上田 美代子	山本 松一	大山 真一	矢崎 勝己	渡辺 勝美	林田 哲幸	平野 利和	深堀 善彰	松尾 文昭	小畑 吉時	坂本 弘樹
雲仙市特別職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	可決	14:2	○	○	○	○	○	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
雲仙市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可決	13:3	●	○	○	○	○	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
雲仙市公共下水道条例等の一部を改正する条例	可決	14:2	○	○	○	○	○	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
令和 8 年度雲仙市一般会計予算案	可決	14:2	○	○	○	○	○	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
令和 8 年度雲仙市国民健康保険特別会計予算案	可決	13:3	●	○	○	○	○	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
令和 8 年度雲仙市後期高齢者医療特別会計予算案	可決	13:3	●	○	○	○	○	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
令和 8 年度雲仙市下水道事業会計予算案	可決	14:2	○	○	○	○	○	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○

○賛成 ●反対 ▲欠席 ※議長（大久保正美）は、採決に加わらない。

総務

委員会

委員長	大山 真一	大久保正美
副委員長	矢崎 勝己	平野 利和
	渡辺 勝美	

子どもの遊び・学び場の設置



現地視察（子どもの遊び・学び場いこいこ）

政策企画課

問 施設内で子どもがけがをした場合、責任の所在はどこにあるのか。

答 本施設は保護者同伴での入館を原則としており、施設内でのけが等は保護者の責任になる。

シティプロモーション推進事業

問 偉人のPRとはどのようなものなのか。

答 千々石ミゲルに関するPRを考えている。現在、諫早市の民間団体が千々石ミゲルに関する大河ドラマの誘致プロジェクトに取り組んでいるため、この機運を逃さないという趣旨から千々石ミゲルを選定した。

未来創生課

消防団員の定数の見直し

問 合併から20年経つが、合併当時と比較して人口が約1万人減少している。消火活動の資機材も高性能となっており、以前より人手が要らなくなっている。もう少し早い時期に定数を見直すべきではなかったのか。

答 平成26年に条例定数に対し、約100人が不足した際、定数の見直しについて検討を行ったが改正には至らなかった。令和6年度に正副支団長会議の中で、消防団員の定数について問題提起され、今回の改正に至った。

市民安全課

若者Uターン家賃補助金

問 事業内容を見直した理由は何か。

答 本市への転入者のうち、2、3年で転出する人が多いこと、アンケートの結果、本補助金が雲仙市に住むことの決め手になったと回答した割合が65%と低い結果であったこと、また、アパートの契約期間は2年が多いことなどの状況から補助金額を減額し、定住要件を2年から3年へと変更したとしても一定の効果が得られると判断し、見直しを行った。

地域づくり推進課

文教厚生

委員会

委員長	林田 哲幸	深堀 善彰
副委員長	上田美代子	廣瀬 猛男
山本 松一	下楠園康司	

ごみ袋販売事業

問 ごみ袋のサイズ別に色分けはできないのか。

答 令和8年度から区分ができるようにしていきたい。

不法投棄対策

問 監視カメラの活用やその他の方法を検討しているのか。

答 監視カメラについては設置のルールやリスクがあり、導入が難しい。その他、不法投棄の監視ネットワークを令和5年度に設置し、拡充している。



現地視察（環境センター）

環境政策課

環境センター基幹的設備 改修工事

問 入札方法はどのように考えているのか。

答 コンサルタントに仕様書の作成を依頼している。可能な限り多くの業者が参加できるようにオープンな仕様とし、最終的には一般競争入札を行う予定である。

小・中学校教育環境整備事業

問 学校現場から通信環境が良くないと聞かれますが、改善費用は含まれているのか。

答 令和8年度は全ての小・中学校の通信環境の改善を実施したい。

総務課

予防接種事業

問 鼻に噴射するタイプのインフルエンザ予防接種「フルミスト」は令和8年度から中学生までを対象とするとのことですが、一人当たりの自己負担額はいくらになるのか。

答 小学生以下は、従来の注射3千円（2回分）と同じ負担額で計画している。中学生は、従来の注射1500円（1回分）であるが、フルミストでは3千円の自己負担額となる。

子ども支援課

南串山いっいの広場の設置

問 南串山文化センター解体後、既存トイレを改修して活用することであるが、年配の方の利用も多いため、駐車場側に建て替えた方が良いのではないのか。

答 予定では既存の場所でありフォームを考えているが、新たな要望も出ているため、地元住民と協議して進めていきたい。

生涯学習課



現地視察（南串山文化センター）

産業建設

委員会

委員長	小畑 吉時	坂本 弘樹
副委員長	松尾 文昭	町田 耕平
	林田 武志	柿田 康輔

※2月25日、委員会の構成に変更がありました。

下水道事業

問 純利益が前年度より約2100万円減少する見込みだが、影響はないのか。

答 主に収益の減少によるものであるが、経営危機に陥るリスクは低い。今後は使用料改定により自主財源確保を図る。

問 使用料を段階的に引き上げる理由は何か。また、今後さらに引き上げる予定はあるのか。

答 家庭への負担が急激に増えることを考慮し、段階的な緩和措置として令和10年10月まで1年ごとに引き上げる。市では経営戦略の見直しを行っており、その時の状況で適正かどうかを判断する。

下水道課

大規模建築物耐震化事業

問 小浜町の浜観ホテル解体後の新築を断念されたことに伴う減額補正であるが、浜観ホテル解体の跡地は今後どうなるのか。

答 新築を断念された理由として、隣接する宿泊施設を買収し、改修に想定外の支出が発生しているなどの理由で、現時点での新築は困難であると判断された。跡地については、コインパーキングとして活用される計画である。

建築課

企業誘致用地整備事業

問 多比良港工業団地は、市が中野鉄構(株)に土地を売却するなど企業誘致が進んでいるが、隣地の県有地の購入予定などはあるのか。

答 令和7年度、工業団地の適地選定調査を実施するとともに、市が県有地を買収すると仮定した場合、県がどのような対応となるか確認中である。今後、調査結果を参考に将来を見据えた新たな工業団地について検討する。

企業誘致推進室



現地視察（多比良港工業団地）

長崎ミュージックフェスマラソン

問 開催事業の内訳は。

答 大会全体の収入は、参加料1億5千万円（1万5千円×1万人）、協賛金1億1千万円、負担金6千万円が見込まれており、うち雲仙市が歳出予算に計上しているのは負担金1500万円である。総事業費は3億2千万円である。

観光物産課

ながさき農林業・農山村構造改善加速化事業

問 ミニトマト農家1件の要望があるが、具体的な補助の要件は何か。

答 農業所得1千万円以上が可能となる経営規模を目指す農業者であることが要件である。

農林課

市政を問う 11人の議員が一般質問



やまもと まついち
山本 松一…… P 12
ひらの としかず
平野 利和…… P 14
おおやま しんいち
大山 真一…… P 16

まちだ こうすけ
町田 康輔…… P 13
かきた こうへい
柿田 耕平…… P 15
しもくすぞのこうじ
下楠 蘭康司…… P 17

はやしだ たけし
林田 武志…… P 13
おぼた よしとき
小畑 吉時…… P 15
やざき かつみ
矢崎 勝己…… P 17

ひろせ たけお
廣瀬 猛男…… P 14
うえだ みよこ
上田 美代子…… P 16

掲載内容は、質問者自身が会議録をもとに原稿を作成しています。
二次元コードを読み込んでいただくと、一般質問の全体をご覧いただけます。



一般質問動画

千々石第二小学校跡地は



やまもと まついち
山本 松一 議員

教育次長

令和12年度完成

議員 令和12年度完成を2年前倒して、令和10年度完成するとの答弁から、既に3年が経過しているが、いつ建てるのか。

千々石公民館の建て替えは

性には考えられるが、必要性について研究が必要と考える。

建設部長

道の駅は、可能性は考えられるが、必要性について研究が必要と考える。

係部局と協議する。

ウンドを利用できないか、関係部局と協議する。

総務部長

子どもの遊び場は、必要性・実現性を研究したい。避難所は、校舎やグラウンドを利用できないか、関係部局と協議する。

提案したい。

閉校後の跡地利用として、市南西部における子ども遊び場や、災害時の車中泊も含む避難場所として、また、道の駅としての活用を提案したい。

を目標に進めたい。

議員 結局は元通り。答弁には、責任を持ってほしい。

愛野町有明川の排水は

令和3年・7年の大雨で、国道脇の駐車場が浸水し車が浸かる被害が発生している。近くの民家からの不安の声もあるので、この地区の排水先である今木場川と、有明川の合流点に堆積している土砂の浚渫を県にお願いできないか。

建設部長

県に要望する。

議員 有明川の最下流の野井樋門を撤去し、橋の補強で諫早への通行が可能ではないのか。

千々石少年自然の家は

部長 全撤去計画なので、樋門のみの対応はできない。

議員 県教委が3月末での廃止を決定したが、子どもたちの貴重な体験学習や高齢者の健康づくりのためにも、諦めず、民間活用を含め、県と協議を進めてほしい。

市長 民間活用も県と情報共有し、最善の方法を目指す。

災害関連死ゼロの市へ



一般質問動画

災害関連死の対策は

議員 2016年の熊本地震では、死者・行方不明・犠牲者277名のうち、災害関連死は222名と約8割を占め、直接死の4倍に及んでいる。無論、直接死をいかに減らすかということの重要性に変わりはないが、一命を取り留めたにもかかわらず、その後の避難生活で亡くなる方がこんなにも多いとなると、災害関連死にも積極的な対策を講じるべきである。本市の対策は。

総務部長 指定避難所において、スファイア基準（1人当たりの居住スペース、トイレ、

入浴施設等の最低基準を定めた国際基準）に沿って良好な生活環境を確保する必要がある。

議員 本市の防災計画に災害関連死対応の計画を盛り込んだらどうか。

部長 現在、雲仙市地域防災計画の見直しを行っており、災害関連死を防ぐための対策などの追記・修正案を来年度の雲仙市防災会議にて提案する考えである。

議員 災害関連死はやむを得ない死ではなく、対策によって防げる死である。行政の備えと初動の対応、避難生活の質によって大きく左右される。本市の行政に期待する。



まちだ こうすけ
町田 康輔 議員

雲仙市災害時の備蓄整備一覧 R8.2.20現在

種別	食料		飲料水
	米	パン	
国見総合支所	2,000	384	1,584
瑞穂総合支所	800	384	1,150
本庁（産業庁舎備蓄分）	1,089	675	1,104
本庁（旧瑞穂町高工会館備蓄分）			864
本庁（愛野庁舎備蓄分）			840
愛野総合支所	1,850	384	1,176
千々石総合支所	850	384	1,140
小浜総合支所	3,000	336	1,884
雲仙出張所	2,150	36	888
南串山総合支所	400	341	1,056
計	12,139	2,924	11,686

*小浜総合支所、雲仙出張所の数量には、観光客用として、食料合計3,000食分、飲料水1,260ℓを含む。

暮らしの安心を問う



一般質問動画

消費者被害への対応は

議員 暮らしの安全確保の分野では、消費者保護、トラブル等の対策を行うとしているが、具体的にはどのような取り組みを行うのか。

市長 インターネットやSNSの普及に伴い、悪質商法、詐欺的定期購入、成り済まし被害などが増えており、行政としての対応強化が重要である。消費生活相談体制の充実、関係機関との連携、啓発活動の推進に取り組んでいく。

議員 ふるさと納税の令和9年9月の再指定に向けた取り組みの進捗状況は。

市長 ふるさと納税は、市民サービスの充実に重要な制度で、最短でのふるさと納税再開に向け返礼品のさらなる磨き上げ、新たな特産品の開発に取り組みとともに、本市を応援してくださる全国の皆さまに伝えられるよう特産品の充実に尽力していく。

議員 愛野・小浜バイパスの整備は

議員 国道57号富津防災道路の建設が国直轄事業で進行しているが、愛野・小浜バイパスの今後の取り組みは。

市長 愛野・小浜バイパスの整備実現に向けて、これまで議会設置の愛野・小浜バイパス整備促進特別委員会も一体となって国・県へ要望活動を行っている。地域振興に必要不可欠であり、これまで以上に県ならびに関係者との連携を図り、取り組んでいく。



はやし たけし
林田 武志 議員

学校と消防の確認事項



一般質問動画



ひろせ たけお
廣瀬 猛男 議員

学校のいじめ問題

議員 本市の小中学校におけるいじめ問題はあっているのか。

教育長 年3回、各学期末に、いじめの認知件数に関する調査を実施している。いじめの内容について最も多いのは冷やかし、からかいなどである。

議員 いじめに関しては全ての小中学校を事前調査で回っても大きいいじめはなかった。実際、子どもたちが相談した時に、校長、教頭先生に話が伝わっているのか。

学校教育課長 いじめがあったら必ず管理職に伝えてい

ると認識している。

議員 伝わっているけど、やはり現場とのズレはあるのかなと思っている。今後は、校長、教員には指導をしていただきたい。

消防団訓練

議員 新入団訓練で分団長、副分団長も参加となっているので以前のように新入団員だけでよいのでは。

総務部長 消防団訓練の幹部参加については、雲仙市消防団幹部と協議を行い、消防署の指導をいただきながら実施しているところである。

議員 消防学校での訓練も1日でなんとかならないのか。

部長 消防学校から全て1泊2日の課程で決めて送られてくるので、ご意見として検討させていただきます。

多比良港工業団地の状況



一般質問動画



ひらの としかず
平野 利和 議員

議員 市民より「国見の工業団地に大きな建物が建っているが、何の企業ですか」と聞かれる。状況を尋ねる。

市長 南高愛隣会の製麺工場の立地が決定し令和8年4月の稼働に向け、新規雇用10人を含む60人で運営。令和7年7月に中野鉄構(株)へ2.1haを分譲し、令和8年1月に隣接の2.1haの追加分譲の申し込みがあった。令和9年の稼働に向け、半導体製造装置や造船等の大型部品の製造を行う第1工場の建設を進めており、建設予定の第2工場と合わせて新規雇用57人を含む70人で運営予定である。

福祉行政

議員 市民より「親が高齢

になり、家族が仕事を辞め自宅で面倒を見ていたが、自宅では困難になり支援をお願いしたところ、千々石町の福祉事務所へ行ってくれ。島原地域広域市町村圏組合介護保険課がある島原市へ行ってくれ。と言われた」と相談があった。おかしくないか。

健康福祉部長 相談内容を聞き、担当部署へ確実に繋ぎ、相談した方の不安を取り除ける寄り添った行政に努める。

総務部長 困り事の本質を捉え、職員が判断に迷う事案は、速やかに上司や先輩に相談し、組織として対応する体制の徹底を全庁的に周知していく。



多比良港工業団地

地域資源と観光資源



一般質問動画



かき た こう へい 議員
柿田 耕平

みずほの森

議員 以前にも、みずほの森キャンプ場をオートキャンプ場にできないかと一般質問されていたが進捗状況は。

観光商工部長 みずほの森キャンプ場の再整備については市内にある他のキャンプ場の運営状況を踏まえて研究している。

議員 本地域の近くに島原道路のインターチェンジが予定されているが、周辺に点在する観光資源に対する考えは。

部長 現在、雲仙観光局においてインタープリテーション計画の策定が進められている。点在する観光資源を結んで、面としてより魅力的な地域体験を提供できると考えている。

で、面としてより魅力的な地域体験を提供できると考えている。

議員 みずほの森の近くには雲仙市農村公園、パワースポットでもある岩戸神社や水遊び・水汲み場など来訪者が年々増加傾向にある中で、トイレの洋式化を望まれている。

なお、危険な場所もあり、ごみのポイ捨ても目立ってきている。地域でも関係施設をきれいに保ちたいと思っているが市の考えは。

部長 現在、観光スポットの再整備の協議を進めている。みずほの森や農村公園の再整備についても関係部署と協議を進めていく。

議員 地域がこれまで育んできた資産というのは、何物にも変え難い資産である。極端ではなく、緩やかな交流人口によって地域が活性化していく事。これを見据えて、今やるべき事を適切に実施していただきたい。

いた

不法投棄の対策は



一般質問動画



お ば た よ し と き 議員
小畑 吉時

議員 3年前の一般質問でも述べたが、市内の山に11t近くのニンジンと墓石が捨てられていたことがあった。今回は産業廃棄物の泥が捨てられていた。不法投棄に対してどのように対処しているのか。

市長 不法投棄は廃棄物の適正処理の根幹を揺るがす重大な違法行為であり、生活環境の悪化、土壌・水質汚染など、環境へ深刻な影響を及ぼすおそれがある。環境監視員が定期的に巡回パトロールを行い、不法投棄の早期発見、軽微な散乱ごみの回収に努めている。また、雲仙警察署および県南保健所と連携し対応している。

環境水道部長 産業廃棄物の泥を不法投棄した業者に対しては、議員と現地確認した翌々日に県南保健所が現地を確認し、当該事業者へ監視指導票を交付して指導を行っている。

としては、議員と現地確認した翌々日に県南保健所が現地を確認し、当該事業者へ監視指導票を交付して指導を行っている。

国道389号の交差点

議員 国見町の国道389号の交差点に対する市の対応は。

建設部長 国道389号の多比良バイパスが令和6年7月に開通したことを踏まえ、道路管理者である県に交差点の安全対策について要望した。

総務部長 令和6年9月に雲仙警察署長へ交差点への信号機設置および安全対策の要望を行った。

議員 交通事故が多発している。市の責任も出てくるのではないかと危惧している。

市長 警察署に要望したが、現時点で信号機設置の必要性は低いとの回答があった。議員が示した信号機の設置条例等を共有させていただき、よく整理した上で対応を考えていきたい。

い

ジェンダー平等の観点



一般質問動画



うえだ みよこ 議員
上田 美代子

議員 誰もが安心して利用できるトイレの整備が必要と考えるが、市長の考えは。

市長 重要であると認識している。環境の整備に努める。

議員 小中学校のトイレの洋式化はどのようになっているのか。

教育次長 令和7年度末に44.7%となる見込みである。

議員 避難所となる公共施設の大便秘器の洋式化率は。

総務部長 市の施設以外でも指定がある関係上調査できていない。

議員 早急に改修が必要だ。女性消防団の方からも強い要望がある。今後の予定は。

部長 公共施設は予定していない。研究していきたい。

議員 小中学校の今後は。

教育次長 令和12年度に向

け66.1%を目標に計画している。

学校トイレに生理用品を

議員 小中学校のトイレの生理用品の設置はどうか。

教育次長 常時設置することとは考えていない。

議員 子どもたちが安心して学校生活を送るための環境整備として取り組むべき。

次長 自分で用意することが基本である。保健室に常備している。

会計年度任用職員

議員 多くの会計年度任用職員が次の更新から時間短縮になる。どのくらい減収になるのか。

総務部長 年間約68万円の収入減の見込みとなっている。

議員 68万円も減る。大変だ。見直しを再考し、希望者はフルタイムにできないか。

部長 行政改革大綱を踏まえ、適正な行政運営の観点から決定した。再考は考えていない。

人口減少対策将来展望



一般質問動画



おおやま しんいち 議員
大山 真一

議員 全ての世代が住みたいと思える雲仙市実現に向けての意気込みは。

市長 全ての世代が住み続けたいと思える雲仙市の実現に向け各種施策に取り組んでいる。今後は単に人口規模の維持のみを追求するのではなく、地域の活力を維持・向上させる視点が重要と考える。特に2地域居住などの新たな人の流れを的確に捉え、都市部との関係人口創出拡大を図り移住定住施策との連動を強化することで、本市の将来像である「つつながり」で創る賑わいと豊かさを実感できるまち」の実現に向け雲仙市の特色を生かした施策を実施し課題を着実に解決していきたい。

交流人口拡大は

議員 関係人口を含む交流人口拡大についてどのように進めていくのか。

総務部長 スポーツツーリズムなどの施策により交流人口拡大といった全体のパイを広げ、その中から関係人口の創出につなげて最終的には移住の選択肢としてもらうために雲仙市らしさを磨き上げる施策を講じていく。

南串山文化センター跡地の利活用は

議員 南串山文化センター解体後に駐車場とトイレ改修の計画があるが、今一度、地元利用者の意見を確認して再検討されたい。

教育長 文化センター解体後の跡地活用については利用者等から現計画と違う視点での意見要望が出ているとのことで、改めて丁寧な説明と意見交換を行い、市と利用者の双方が納得できるような形となるよう取り組んでいきたい。

雲仙で育って定住する



一般質問動画



しもくすぞの こうじ 議員
下楠 康司

議員 若者Uターン家賃補助金は、定住を継続する若者が対象から漏れているのではないのか。

地域振興部長 本市に定住する方は対象ではない。

議員 地元に残る若者に限ったインセンティブ設計について、ぜひ検討をお願いする。

雲仙観光局

議員 雲仙観光局の成果、展望は何か。

観光商工部長 本市観光振興の司令塔として、行政と両輪となって、魅力ある観光地づくりをまい進している。民間事業者ならではの専門的知識とスピード感を生かした事業展開、観光コンテンツの充

実が図られている。

議員 観光客が来る地域は、人口減少が抑制的というデータがある。観光資源がある雲仙市に地域の人口減少を補う産業があることは、全ての市民の豊かさになる。

心理的安全性

議員 職員の心理的安全性の確保、醸成に、どのような施策を行っているのか。

総務部長 メンタルヘルス不調の予防やハラスメントのない職場づくりを目指し、職員を対象とした各種研修を継続的に実施している。

議員 今、働いている職員の現場の体験、考え方が住民サービスに寄与する。一方で、組織の中では言いにくいこともある。そういう声の拾い上げに議員が資するところ。ぜひ心理的安全性が確保された職場環境、風土の中で、雲仙市が豊かになることを期待する。

自衛隊へ個人情報提供



一般質問動画



やぎき かつみ 議員
矢崎 勝己

議員 個人情報の名簿を今後も、国からの通知に従って、紙媒体で提供するのか。

市長 引き続き個人情報を紙媒体で提供する。

議員 個人情報の提供は、事前に同意した人のみを提供する形式を取るべきと思うが。

地域振興部長 全対象者に対して膨大な事務作業が発生するので、除外申請で行う。

防衛白書の各学校への配布

議員 憲法違反と思われる防衛省発行の防衛白書を各学校へ配布している。この冊子の取り扱いはどのようにするのか。

教育長 各学校の校長室等

に保管している。冊子は客観的事実や政府の方針を平易に解析したものであり、日本の現状を知る学習の補助資料の一つと考えている。

市民要望

議員 市営住宅の建築経過年数も古いですが、建て替えの計画や改修の予定はないのか。

建設部長 建て替えの計画はないが、改修については長寿命化計画に基づいて行っている。将来、用途廃止する場合は分譲も総合的に判断する。

議員 入居者の家族構成が変化した場合、市営住宅間の住み替えはできるのか。

部長 状況に応じて対応できる。

議員 住宅火災による補助や支援策はないのか。

総務部長 がれきや家財等は、羅災証明の提出でごみ処理の受け入れ、固定資産税の減免、福祉協議会からの支援等、他にもあると聞いている。

令和8年2月1日の繰り上げ当選により、 新たな議員が就任しました。

議員
任期

令和8年2月1日～
令和11年11月19日

※議員が提出した原稿どおりに掲載しています。

特に農業・漁業を守り、農家を支援する政策をはじめ、地場産業の発展、所得を増やす取り組みを行い、市民生活の向上に役立つ仕事を頑張ります。



議席番号 1 番

はやしだ たけし
林田 武志 (67歳)

小浜町・無所属・当選1回

○所属委員会

産業建設常任委員会 委員

愛野・小浜バイパス整備促進特別委員会 委員

※林田武志議員の就任により、以下の議員の議席番号が変更となりました。(2月25日～)

- 町田 康輔 議員
(変更前) 1 番 → (変更後) 2 番
- 柿田 耕平 議員
(変更前) 2 番 → (変更後) 3 番
- 下楠園康司 議員
(変更前) 3 番 → (変更後) 4 番
- 廣瀬 猛男 議員
(変更前) 4 番 → (変更後) 5 番
- 上田美代子 議員
(変更前) 5 番 → (変更後) 6 番



いけだ ちえみ
池田 智恵美氏(新任)

任期 令和8年7月1日～令和11年6月30日



きむら かずのり
木村 一徳氏(再任)

人権擁護委員



おおつ よしのぶ
大津 善信氏(再任)
任期 令和8年3月1日～
令和11年2月28日

人事案件
教育長



行政視察受入一覧 (令和8年1月～令和8年3月)

視察日	市議会名	委員会(会派)	視察内容
令和8年1月21日	福島県 いわき市議会	政策総務常任委員会	観光振興や誘客の取り組み
令和8年1月26日	富山県 魚津市議会	自民党議員会	小浜温泉バイナリー発電所
令和8年2月 6日	大分県 中津市議会	市民の会	地域公共交通の取り組み
令和8年2月13日	山梨県 山梨市議会	新翔会・公明党 新しい風	移住・定住促進対策事業および結婚応援事業



令和8年2月15日(日) 雲仙市立千々石第二小学校閉校記念式典

雲仙市立千々石第二小学校の閉校記念式典が開催され、大久保議長をはじめ多くの議員が出席しました。

千々石第二小学校は、明治9年に民家を借用し教室として開校したところから始まったのですが、近年の児童数の減少により149年の歴史を閉じることになりました。

4月からは千々石第一小学校と統合されていますが、これまでの伝統を大切に、児童が心豊かに成長されることを祈念します。



令和8年2月21日(土) 三県U-12地区選抜サッカー大会 開会式

熊本県、鹿児島県および長崎県の各地域の小学生選抜選手による交流大会として、三県U-12地区選抜サッカー大会が熊本県天草市の本渡運動公園で開催され、島原・天草架橋建設促進期成会副会長として、大久保議長が出席しました。

このような地域間の交流・連携の取り組みを通じ、島原・天草・長島架橋構想および九州西岸軸構想の早期実現に繋がることを祈念します。



令和8年3月28日(土) 令和8年「春の集い」祝賀会

佐世保自衛隊後援会、水交会佐世保支部および海上自衛隊佐世保地方隊の共催により、令和8年「春の集い」祝賀会が佐世保市の海上自衛隊平瀬体育館で開催され、大久保議長が出席しました。

日夜、わが国の平和を守り、災害派遣などの多大なる貢献をされている自衛隊の皆さま、そして、それを支える後援会等の皆さまと直接言葉を交わし、改めてその絆の深さを実感しました。

追悼

令和8年1月16日、藤本淳次郎議員が逝去されました。
平成29年11月20日に雲仙市議会議員に初当選され、令和7年11月20日から3期目を務められている半ばでした。
この間、雲仙市文教厚生常任委員会委員長等の要職を歴任され、市政発展のために貢献されました。
謹んでご冥福をお祈り申し上げます。
雲仙市議会一同



議会を傍聴してみませんか？

令和8年第2回雲仙市議会定例会の
会期日程(案)は
6月3日(水)～7月3日(金)です

- 一般質問
6月15日(月)～18日(木)
- 議案質疑
6月22日(月)
- 委員会
文教厚生常任委員会
6月23日(火)
産業建設常任委員会
6月23日(火)・24日(水)
総務常任委員会
6月24日(水)

会議中継



※一般質問の日程は、質問者数などにより変わることもあります。
※簡単な手続きで傍聴できますので、議場へ足をお運びください。

お知らせ

「議会だより」へのご意見ご感想がありましたら、議会広報編集特別委員会(議会事務局)までお寄せください。

編 集 後 記

3月議会が終わる頃はまだ寒く、春を待ち遠しく感じていましたが、桜が咲き始めると、瞬く間に春がやってきました。どんなに寒くても、忘れずに準備をして、春を迎える自然界に毎年のことながら驚異と畏敬の念を抱きます。

昨年末、初孫が誕生しました。近くにはいませんが、今は便利なもので、毎日のように写真や動画で孫の成長を目の当たりにしています。子どもの成長も、自然界もすごい!

子どもたち、命、自然を壊す戦争が世界からなくなることを、心から願います。

(上田 美代子)

議会広報編集特別委員会

- 委員長 矢崎 勝己
副委員長 平野 利和
委員 上田 美代子、下楠 康司
柿田 耕平、町田 康輔